

平成 26年 3月 31日

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	地域コミュニティの活性化 【事業費予算 1,100千円】
事業目的・概要	種々の地域課題にスピーディに対応するため、他都市で取り組んでいる先進的な事例報告を収集する。課題に対する方策作成が容易になるようにそれを整理、分類した事例集を作成して、関係地域コミュニティに紹介する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	◎自治・町内会、地域コミュニティ協議会等が活動を展開する際、活動の見本となる全国の先進地事例をまとめた事例集を作成 ◆事例選定方法: インターネット上に公開されている全国自治体等の活動事例集・報告書から、先進的な取り組み事例を部会にて選定。 ◆部会実施内容 ・平成25年 6月 ~ 9月 : 事例1次選抜 ・平成25年10月 ~ 11月 : 事例2次選抜 ・平成25年12月 : 事例最終選抜 ・平成26年 1月 ~ 2月 : 著作権関係対応、新潟市の自治・町内会、コミュニティ協議会の現状を議論 ・平成26年3月 : 事例集の配布 ◎部会での検討会議回数 : 10回(平成25年度)
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	○先進事例の抽出、編集を通じて他都道府県の実績を知ることが出来た。 ○事例集をベースとした「自治会・町内会を考える」議論は組織運営や役員処遇で格差のあることを認識した。 ○他市の具体的な先進事例を知ることによって、課題対応策の選択肢が増え、多角的な視点で考える事が出来た。 ○多くの自治会やコミ協が当事例集を活動の参考にさせていただくことを希望する。 ○部会員全員が問題意識をもって積極的に取り組み、スムーズに作業を進むことができた。 ○完成した事例集の頒布を希望する方も多々あり、反響が出ている。
備考	